

令和6年8月22日

三次市重要文化財『稻生物怪録絵巻(堀田家本)』の 寄附受納と特別展示について

このたび三次市は、個人の所蔵であった三次市重要文化財『稻生物怪録絵巻(堀田家本)』の寄附を受納しました。受納を記念し、湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)にて本資料の特別展示を行います。

1 寄附について

資料情報: 三次市重要文化財『稻生物怪録絵巻(堀田家本)』

※無題箋(タイトルを記した紙が無いこと)

江戸時代(書写・安政6〔1859〕年、軸表装・万延元〔1860〕年)

全3巻 (上巻 27.1×699 cm、中巻 27.1×736 cm、下巻 27.1×719 cm)

三次市重要文化財／平成7(1995)年4月21日指定

※これまでは、三次市教育委員会寄託資料

本作品は、江戸時代の三次を舞台にした妖怪物語《稻生物怪録》の〈絵巻〉作品です。『別冊太陽 No.57 日本の妖怪』(谷川健一編、昭和62年、平凡社)で本作品が紹介されたことをきっかけに、『稻生物怪録絵巻江戸妖怪図録』(谷川健一編、平成6年、小学館)が刊行されるなど、現在、《稻生物怪録》としては最も一般に周知されている作品といえます。

絵を主にして短文の^{ことばがき}詞書をもつ〈絵巻〉です。他の系統の絵巻には見られない要素をもっていることから、後に大きく創作が加えられた作品であると考えられます。

資料画像:



上巻(部分)

Miyoshi City News Release



中巻(部分)



下巻(部分)

寄附年月日： 令和6年3月23日(土)

寄附者： 広島市在住、個人様

2 事前説明会について

つぎのとおり、公開に先立って報道機関の皆様へ、三次市重要文化財『稲生物怪録絵巻(堀田家本)』全3巻の実物資料について、ご説明いたします。

日時／令和6年8月27日(火)午前10時30分から

場所／湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)会議室

3 特別展示について

寄附受納を記念して、三次市重要文化財『稲生物怪録絵巻(堀田家本)』の全3巻を同時展示、公開します。

展示情報：秋の常設展「稲生物怪録」

寄附受納記念特別展示

三次市重要文化財『稲生物怪録絵巻(堀田家本)』全3巻

期間／令和6年8月29日(木)～12月3日(火)

場所／湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

常設展示室「稲生物怪録」



広島県三次市

地域共創部 まちづくり交通課

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

(担当：伏見)

TEL:0824-69-0111 FAX:0824-69-0112